

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 22 年 2 月 4 日 (2010.2.4)

【公開番号】特開 2009-147353 (P2009-147353A)  
 【公開日】平成 21 年 7 月 2 日 (2009.7.2)  
 【年通号数】公開・登録公報 2009-026  
 【出願番号】特願 2009-15539 (P2009-15539)  
 【国際特許分類】

H 0 5 K 3/34 (2006.01)

H 0 5 K 13/02 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 3/34 5 0 7 L

H 0 5 K 13/02 V

【手続補正書】  
 【提出日】平成 21 年 12 月 15 日 (2009.12.15)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

基板の搬送に用いられ、該基板の下面と密着する樹脂層と、  
 該樹脂層を固定したベースとを備えた基板の搬送用キャリアであって、  
 前記樹脂層は、シリケート化合物と、末端をシリケート変性したポリジメチルシロキサンとを有する混合物を、加水分解反応および縮合反応することによって得られた組成物を主成分とする材料を乾燥焼成処理してシート状に成形したことを特徴とする基板の搬送用キャリア。

【請求項 2】  
 前記シリケート化合物は、  
 【化学式 1】  $\text{Si}_n\text{O}(\text{n}-1)(\text{RO})_2(\text{n}+1)$  (R = アルキル基、n = 4 ~ 16)  
 であり、  
 前記末端をシリケート変性したポリジメチルシロキサンは、  
 【化学式 2】  $\text{Si}_n\text{O}(\text{n}-1)(\text{RO})_2(\text{n}+1)(\text{OSi}(\text{CH}_3)_2)_m$   
 $(\text{RO})_2(\text{n}+1)\text{Si}_n\text{O}(\text{n}-1)$   
 (R = アルキル基、n = 4 ~ 16、m > 50)  
 で表されることを特徴とする請求項 1 に記載の基板の搬送用キャリア。

【請求項 3】  
 前記シリケート化合物 (A) と、  
 前記末端をシリケート変性したポリジメチルシロキサン (B) の配合の割合が、A / B のモル比にて、0.1 以上 10 以下の範囲であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の基板の搬送用キャリア。

【請求項 4】  
 前記組成物は、260 以下でガスクロマトグラフ (GC - MS) により測定した場合に、価数が 15 以下のシロキサンを含まないことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の基板の搬送用キャリア。

【請求項 5】

シリケート化合物と、末端をシリケート変性したポリジメチルシロキサンとを有する混合物を、加水分解反応および縮合反応することによって得られた組成物を主成分とする材料を乾燥焼成処理してシートを成形し、

該シートをベースに固定したことを特徴とする基板の搬送用キャリアの製造方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】基板の搬送用キャリアおよびその製造方法

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１７】

〔第１発明〕

本発明は、基板の搬送に用いられ、該基板の下面と密着する樹脂層を備えた基板の搬送用キャリアであって、前記樹脂層は、シリケート化合物と、末端をシリケート変性したポリジメチルシロキサンとを有する混合物を、加水分解反応および縮合反応することによって得られた組成物を主成分とする材料を乾燥焼成処理してシート状に成形した基板の搬送用キャリアに関するものである。